

学校だより

NO. 71

H28. 12. 13(火)

(2016年度)

あけの

学校教育目標

心身ともに健康で、個性豊かな
実践力のある子どもの育成

めざす 「かしこく」 様々なことに興味・関心を持ち、自ら学び、考え、正しく判断し行動できる子

子ども像 「心豊かに」 自分を大切にするとともに、友だちなど自分以外の人も大切に思い、つながりあって行動する子

「たくましく」 健康や体力の向上維持に努め、めあてに向かって粘り強くやりぬく子

めざす学校像 子どもが喜んで通う学校、子どもがつながりあって活動する学校、子どもに確かな学力が身につく学校

ホームページ <http://www.ise-mie.ed.jp/~akeno-e/>

編集・発行 校長 中村幸博

6年生、プロに学ぶ・・・シェフクラブ出前授業！

6年生三クラスは、12/5(月)～7(水)の3日間、市内フランス料理店のシェフより教わり、それぞれのクラスがフランス料理二品にチャレンジしました。

これは、伊勢市教育委員会が「地域の力を活用した特色ある食育推進事業」の一環として、市内洋食レストランの料理人で行く「うましくに伊勢シェフクラブ」に企画・依頼し、希望する小中学校で指導していただく授業です。明野小では2年連続で6年生が「超」プロのシェフの方々から学んでいます。今号は6B・6A・6Cの順に行われた出前授業を紹介します(すでにHPでは内容をかんとんにアップしました)。

6B Le Cinq (ル・サンク) さんと！

第一日は6Bが市内神田久志本町のLe Cinq(ル・サンク)の松本シェフご夫婦と「じゃがいもとパプリカのマリネ」「いちごゼリー」作りに挑戦しました。



盛りつける前の
マリネ(上)

教えていただいた松本ご夫妻(写真左上)、マリネを作る男子、準備をする女子(上中2枚)

じゃがいもの皮をむき、細長く切ってそろえることに子どもたちは四苦八苦していましたが、各テーブルともパプリカとともに何とか切りそろえ、湯通しをして、ソースとともに和えていました。甘味のあるいちごゼリーと良い取り合わせでしたね。

子どもたちはてきぱきと動き、予定時間より早く完成し、みんなで美味しくいただきました。

iTVが取材で来校され、その映像が先週末にケーブルテレビで紹介していただきました。

6A Boute-en-train (ブータントラン) さんと！

第二日は、6Aの子どもたちが、市内本町のBoute-en-train(ブータントラン)の山本シェフとスタッフ4名に「うさぎのフリカッセ」と「メレンゲのお菓子」を教わり、調理にチャレンジをしました。

山本シェフは「動物の命をいただいている、それが私たちの栄養となり、心身を作っているという感謝の気持ちをもってほしい」との願いで料理を教えてくださいました。解体する前のうさぎの肉を見せて、少し気持ち悪いと思っている子どもたちの前で手際よく、すてきなフリカッセを仕上げていきました(写真左)。





スタッフの方に教わりながら、調理する子どもたち
(写真左)

肉、野菜をクリーム煮込みして、いい香りが立ちこめて行くにつれて、「おいしそう」「早く食べたい(作ってみたい)」に変わっていき、エネルギーをためて、全員で調理にとりかかりました。また、山本シェフの子どもたちとの対話・掛け合いもとてもおもしろく、子どもたちが料理とその話術に引き込まれていくのがよく分かりました。

シェフが作ったフリカッセ・ドラバン(右)とウッフ・アラ・ネージュ(左)

中日新聞社さんと伊勢新聞社さんが取材にみえ、翌日の朝刊に掲載されました。



6C Le Bamboche (ル バンボツシュ) さんと!



第三日最終日は、6C。シェフは市内辻久留町のフランス料理店 **Le Bamboche**(ル バンボツシュ)のオーナーシェフ 福井さんと4名の方々です。料理は味をつけた季節のフルーツのクレープ包みとツナとゆで卵をマヨネーズで和えたクレープ包み「ウッフ・マヨ」です。

福井さんも超プロ。子どもたちの前で手際よくフルーツを準備し、クレープに包み、最後はバーナーで焼き付け、その上にソースをかけて完成(写真左)。子どもたちが目を見張り、そのすばらしさに引きつけられていました。

6B・6Aと同じで、間近で見たこともないプロのシェフの技術を見ることが、「自分たちもやってみたい、やってみよう」という意欲を強く作る源になるのだとつくづく感じました。6Cの子どもたちも福井シェフの見せた包丁さばきをまねるように、フルーツをカットしクレープに包んでいました。また、ツナとゆで卵の黄身・白身の和え方も教わり、「ウッフ・マヨ」にもチャレンジをしていました。

シェフと会話する6Cの子どもたち(左)とフルーツをカットする男子(右)

三日間、プロにふれるとても充実した学びの時間でした。
よかったね、6年生。



新しい仲間の紹介です!



中央のピースをしているのが蒼平君(写真左上)と1Dの子どもたち
右が煌太君、左が煌成君(写真右上)
煌成(こうせい)君(3C)兄弟です。笑顔のやさしい男の子ですね。

12月に入って、転出した児童もいますが、明野小に新たに加わった仲間も3名います。その新しい仲間を紹介します。

一人は1年生に転入した 三浦蒼平(そうへい)君で、早くも仲良くなった1Dの友だちと校長室へ来て写真に収まってくれました。次の二人は、桐澤煌太(おうた)君(4C)